

本日 9 月 1 日(火)未明、台風 9 号が暴風域を伴い満潮時間帯の沖縄を直撃しました。今後も非常に強い勢力を保ちながら、2 日(水)から 3 日(木)にかけて九州に接近する進路が予想されております。また、日本の南東の海上には熱帯低気圧が発生し、新たな台風(台風 10 号)へ発達する見込みです。本号では、被害の発生・拡大防止にむけた注意喚起についてお伝えいたします。

1. 台風 9 号の進路予測

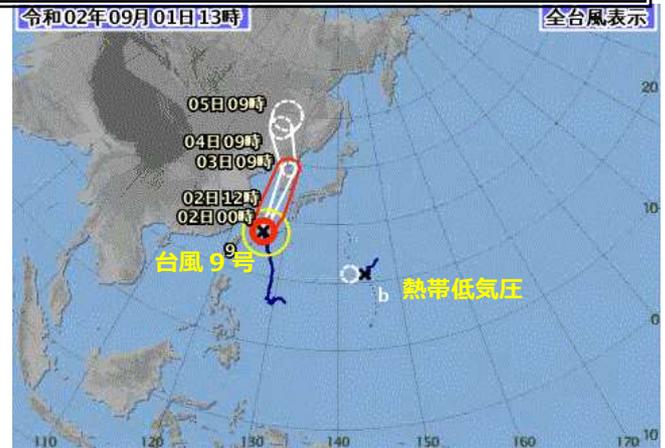
9 月 1 日(火)13 時 45 分の気象庁予報部発表によると、大型で非常に強い台風 9 号は、本日 1 日 13 時には久米島の北西約 160km に位置し 15km/h の速さで北北西へ進んでいます。中心の気圧は 935hpa、中心付近の最大風速は 50m、最大瞬間風速は 70m で、中心から半径 200km 以内では風速 25m 以上の暴風域となっています。

台風の接近・通過が多い沖縄ですが、それでも観測史上、那覇市で 940hpa 以下を観測したことはこれまでも数回しかありません。

1 日(火)未明、久米島空港では瞬間風速 54.5m/s、那覇

では 44m/s を観測しました。また、今回は沖縄本島の満潮時間帯と台風の最接近が重なるため、過去最大級の高潮となるおそれも指摘されています。

今後、台風 9 号は勢いが衰えることなく発達しながら九州の西海上から朝鮮半島付近に進み、2 日(水)から 3 日(木)にかけて非常に強い勢力で九州に接近するおそれがあります。



台風 9 号(左)の進路予測(9/1(火)13:45 気象庁発表)

2. 台風 9 号と新たな台風 10 号の気象予想

暴風域に入っている沖縄地方では、60m/s を超える記録的な暴風や猛烈な雨、高波、高潮などに今日いっぱい最大限の警戒が必要です。

一方、9 月 1 日(火)13 時 5 分の気象庁予報部発表によると、昨日 31 日(月)に日本の南東の海上で熱帯低気圧が発生しており(上図の右)、今後 24 時間以内に新たな台風へ発達し、2 日(水)の朝には小笠原近海へと進む見込みです。まだ気象庁からの公式進路予想は発表されていませんが、ヨーロッパ中期予報センター(ECMWF)の予想では、今週末にかけて日本の南で急速に発達し、6 日(日)から 7 日(月)にかけて四国・近畿エリアを最大規模で直撃するおそれがあります。なお、小笠原近海の海域の海面水温は 30°C 前後であり台風の発達しやすい状況となっています。

台風 9 号はもちろん、新たな台風 10 号についても、台風の強度や風の影響など最新の情報に注意しながら、特に台風の進路にあたるエリアでは、十分かつ早めの台風対策が必要です。

3. 強風への注意喚起

台風 9 号は、暴風域を伴ったまま北上する進路が予想されています。

次ページの表は、平均風速や予報用語を人や自動車・建造物への影響をまとめたものです。

平均風速 15~20m/s の風が吹くと、取付が不十分な看板等が飛び始めます。更に強くなると建造物の損壊や、大規模な交通障害など社会に甚大な被害をもたらします。

強風・暴風域に入る前に、外にあるものを屋内に避難させる、シャッターや窓ガラスの破損を防ぐ手当をするなど、被害を未然に防ぐような対策をご検討いただく上での一助となれば幸いです。

平均風速	10～15m/s	15～20m/s	20～25m/s	25～30m/s	30m/s～
予報用語	やや強い	強い風	非常に強い風(暴風)		猛烈な風
時速(約)	～50km/h	～70km/h	～90km/h	～110km/h	110km/h～
速さの目安	一般道の自動車	高速道路の自動車			
人	風に向かって歩きにくくなる、傘がさせない	風に向かって歩けなくなる、転倒する人もいる	しっかりと身体を確保しないと転倒する	立ってられない、屋外での行動は危険	
樹木、電柱	樹木全体が揺れる	小枝が折れる	車の運転を続けるのは危険な状態		樹木が根こそぎ倒れ始める
	電線が鳴る	電線が切れる			電柱が倒れる
車の運転	道路の吹流しの角度、水平(10m/s)高速道路で乗用車が横風に流される感覚	高速道路では横風に流される感覚が大きくなり、通常の速度で運転するのが困難			
建造物	取り付けの不完全な看板やトタン板が飛び始める	ビニールハウスが壊れ始める	シャッター(鋼製)が壊れ始める。風で飛ばされたもので窓ガラスが割れる	ブロック塀倒壊、取付け不完全な屋外外装材がはがれ飛散	屋根が飛ばされたり、木造住宅の全壊

出典：気象庁 HP データを加工



【出典】気象庁 <https://www.jma.go.jp/jp/typh/>

本 Topics に関するお問い合わせ、ご意見、ご感想等ございましたら、弊社営業担当までお寄せください。編集にあたっては万全の注意を行っていますが、本 Topics 情報の正確性を保証するものではなく、これにより生じたいかなる損害に対して弊社は一切の責任を負わないものとします。



マリントピックス バックナンバー